

小倉
擬百人一首

中納言敦忠

いひえの

後

あはれふ

あま

あは

の

ね

げ



建礼門院

後
主
三
葉

清盛の女安徳帝の国母
あり一門亡びて後尼とあり
大原の寂光院に入世あり
時の玉の壺小隠る菅草の
巻小位たふし卿男君
後白河法皇比ありまの
のこまき小時とて
訪ひたまひけること

柳下亭種員筆記

彫
竹





xrite ColorChecker® Color Rendition Chart